



# 愛知県埋蔵文化財センター 基本マニュアル 2024



# 愛知県埋蔵文化財センター基本マニュアル目次

## 1 発掘調査編

A 発掘調査にかかわる表記	1
a 遺跡名の表記	2
b 調査区の表記	4
c 遺構名の表記	5
d 遺物カード（ユポ）の表記	5
B 発掘調査の手順	6
a 調査計画と事前準備	6
b 現場設備と事務所・安全衛生	6
c 使用機材	7
d 座標・グリッド	8
e 土層の認識	10
f 表土掘削・包含層掘削	11
g 遺構検出	11
h 遺構掘削・遺物取り上げ	12
i 遺構記録	13
j 遺跡公開	13
C 発掘調査の記録	14
a 調査工程・計画表・打ち合わせ記録	14
b 調査日誌・各種属性表	15
c 各種図面	16
d 写真	20
e 電子納品データ整理規則	21

## 2 整理作業編

A 遺物整理の方法	28
B 第1次整理（発掘調査業務）	29
C 第2次整理（報告書作成業務）	30

## 3 報告書作成編

A 報告書の仕様	34
----------	----

- 註にある「てびき（発掘）」は『発掘調査のてびき - 集落遺跡調査編 -』、「てびき（整理）」は『(同)- 整理・報告書編 -』（いずれも文化庁文化財部記念物課 2010）に対応する。
- 発掘調査で使用する考古学用語は、同上「てびき（発掘）」に準拠する。

1

愛知県埋蔵文化財センター基本マニュアル 2024

# 発掘調査編

# A 発掘調査に関わる表記

## a 遺跡名の表記

遺跡は、4項目によって構成される遺跡記号によって表記される。  
1996年度までは3項目による遺跡記号。

第1項目（大地域区分）\_\_愛知県域を大河川で区分し、その間を1つの地域とする。

アラビア数字で1～4。ローマ数字は使用禁止とした。

第1地域\_\_木曾川から庄内川までの地域

第2地域\_\_庄内川から矢作川までの地域

第3地域\_\_矢作川から豊川までの地域

第4地域\_\_豊川から天竜川までの地域

第2項目（郡・市）\_\_遺跡所在の郡・市別の固有記号。アルファベット。

合併が進んだが、1997年時点の市町村域で固定。

第3・4項目（遺跡名）\_\_遺跡の固有記号。アルファベット。

### 大地域区分（第1項目）



郡市記号 (第2項目)

- A : 海部郡 (1; 七宝町・美和町・甚目寺町・大治町・蟹江町・十四山村・飛島村・弥富町・佐屋町・立田村・八開村・佐織町)  
 安城市 (2)  
 渥美郡 (4; 田原町・赤羽根町・渥美町)  
 B : 尾西市 (1)  
 C : 知多市 (2)  
 D : 常滑市 (2)  
 E : 稲沢市 (1)  
 碧南市 (2)  
 東加茂郡 (3; 足助町・下山村・旭町)  
 F : 知立市 (2)  
 G : 高浜市 (2)  
 蒲郡市 (3)  
 H : 葉栗郡 (1; 木曾川町)  
 半田市 (2)  
 幡豆郡 (3; 一色町・吉良町・幡豆町)  
 I : 一宮市 (1)  
 J : 犬山市 (1)  
 豊明市 (2)  
 K : 春日井市 (1)  
 刈谷市 (2)  
 北設楽郡 (3・4; 設楽町・東栄町・豊根村・富山村・津具村・稲武町)  
 L : 江南市 (1)  
 知多郡 (2; 阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町)

1997年から設定。固定制

- M : 小牧市 (1)  
 南設楽郡 (3・4) 鳳来町・作手村  
 N : 名古屋市 (1・2)  
 O : 大府市 (2)  
 宝飯郡 (3) 音羽町・一宮町・小坂井町・御津町  
 P : 豊田市 (2・3)  
 Q : 西尾市 (2・3)  
 R : 岩倉市 (1)  
 S : 瀬戸市 (2)  
 新城市 (3)  
 T : 津島市 (1) 東海市 (2)  
 豊川市 (3) 豊橋市 (4)  
 U : 愛知郡 (2; 東郷町・長久手町)  
 V : 岡崎市 (2・3)  
 W : 西春日井郡 (1) 西枇杷島町・豊山町・師勝町・西春町・春日町・清洲町・新川町  
 西加茂郡 (2) 三好町・藤岡町・小原村  
 X : 丹羽郡 (1) 大口町・扶桑町  
 Y : 中島郡 (1) 祖父江町・平和町  
 日進市  
 Z : 尾張旭市 (2)  
 額田郡 (3) 幸田町・額田町

※下線のある市町村名は合併等により2010年度末までに消滅。

遺跡記号 (3項目式 : 1996年以前)

1AS 朝日遺跡	1JO 大渕遺跡	2NN N A 335号古窯群	3SH 杉山端城跡
1AW 朝日西遺跡	1KC 町田遺跡	2NS <u>名古屋城三の丸遺跡</u>	3SJ 島田陣屋遺跡
1BH 東新規道遺跡	1KJ <u>清洲城下町遺跡</u>	2NT 高針原1号窯	3SK 清水遺跡
1BK 東苅安賀道遺跡	1KK 勝川遺跡	2OE 円通寺遺跡	3SS 杉山遺跡
1BM 馬引横手遺跡	1KM 門間沼遺跡	2OM 森岡1号窯	3SW 諏訪遺跡
1EA 跡ノ口遺跡	1KT 土田遺跡	2SK 上品野遺跡	3TA 麻生田大橋遺跡
1EF 船橋宮裏遺跡	1KM 廻間遺跡	2SO 小田妻古窯跡群	3TB 三本松遺跡
1EG 儀長正楽寺遺跡	1MD 松河戸遺跡	2TE 烏帽子遺跡	3TJ 淡洲神社北遺跡
1EH 堀之内花ノ木遺跡	1MT 三ツ井遺跡	2TI 伊保遺跡	3TN 根川遺跡
1EK 下津北山遺跡	1NH 月縄手遺跡	2TM 松崎遺跡	3TS 三斗目遺跡
1EN 一色長畑遺跡	1NK 包里遺跡	2TO 大脇城跡	3TT 高樋遺跡
1EO 大縄遺跡	1NO 貴生町遺跡	3AS 坂口遺跡	4AK 川地遺跡
1HI 一色青海遺跡	1SS 外町遺跡	3HS 下山古墳	4TM 森岡遺跡
1IG 権現山遺跡	2AK 加美遺跡	3HT 烏羽城跡遺跡	4TN 上ノ平遺跡
1IH 八王子遺跡 (一宮)	2AN 西山・藤井遺跡	3KH 広坪遺跡	4TS 境川遺跡
1II 大毛池田遺跡	2AU 上万場遺跡	3KS 牛ノ松遺跡	4TY 吉田城址 (吉田城遺跡)
1IJ 岩倉城跡	2CK 刀池古窯跡群	3KT 東光寺遺跡	
1IK 苅安賀遺跡	2KS 志賀公園遺跡	3KU 不馬入遺跡	
1IM 毛受遺跡	2MK 黒笹40・89号窯跡	3MI 石堂野遺跡	
1IN 西上免遺跡	2MK 子持古窯跡	3NK 小島遺跡	
1IO 大毛沖遺跡	2MT 立楠古窯跡	3NM 室遺跡	
1IT 田所遺跡	2NI 池下古墳	3NO 岡島遺跡	
1IT 北道手遺跡	2NH 細口下1号窯	3NS 志貴野遺跡	
1IY 山中遺跡	2NK 鴻ノ巣古窯	3RK 黄金堤	
1JA 阿弥陀寺遺跡			

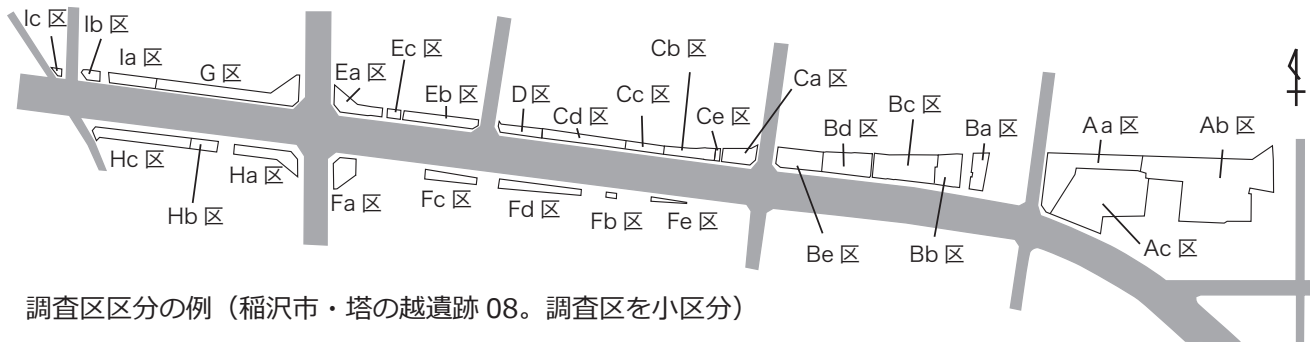
遺跡記号 (4 項目式 : 1997 年以降)

1AHB	日置本郷 B 遺跡	2ASK	下懸遺跡	2SKK	上品野蟹川遺跡	3PIUA	猪移り A 遺跡	3THK	花の木北遺跡
1AKW	川田遺跡	2ASS	惣作遺跡	2SKN	上品野西金地遺跡	3PIUB	猪移り B 遺跡	3TMG	曲松遺跡
1EIJ	一色城跡	2AYJ	寄島遺跡	2SMT	万徳峠遺跡	3PJB	神デン B 遺跡	3VKZ	車塚遺跡
1EKH	北丹波・東流遺跡	2CSG	桜鐘古窯群	2SNB	中洞窯跡	3PKB	コヤバ遺跡	3VMT	松下遺跡
1EKM	鎌倉街道周辺遺跡	2DNC	夏敷古窯跡	2SNM	西松山峠窯跡	3PKDA	北野田遺 A	3VNM	西牧野遺跡
1EKN	上中・西屋敷遺跡	2DSI	四池 A 古窯	2SOT	大坪西遺跡	3PKDB	北野田遺 B	3VTK	滝町遺跡
1ENK	長野北浦遺跡	2DJB	蛇廻間古窯跡	2SSK	惣作・鐘場遺跡	3PKDC	北野田遺 C	3VYB	八畝畑遺跡
1ESN	山王遺跡	2HOF	奥町 F 窯跡	2SSS	下品野遺跡	3PKG	神谷上切遺跡		
1ETK	塔の越遺跡	2JYS	薬師ヶ根遺跡	2STC	凧山 C 窯跡	3PKH	栗狭間遺跡	4KHR	ハラビ平遺跡
1HNK	西海塚遺跡	2LAD	細田古窯	2STU	塚原 1 号窯跡	3PKN	柿根田遺跡	4KHD	引田遺跡
1HST	須ヶ谷遺跡	2LGR	権六遺跡	2STY	凧山屋敷遺跡	3PMK	南川遺跡	4KIH	石原遺跡
1IDH	伝法寺本郷遺跡	2LHC	八巻古窯	2SUG	鶯窯跡	3PMMA	丸山 A 遺跡	4KKB	胡桃窪遺跡
1IDN	伝法寺野田遺跡	2NDP	断夫山古墳	2SUT	宇トゲ窯跡	3PMMB	丸山 B 遺跡	4KKH	川向東貝津遺跡
1IMK	南木戸遺跡	2NHT	平手町遺跡	2SWK	若宮 1 号墳	3PMMC	丸山 C 遺跡	4KMS	マサノ沢遺跡
1IMY	町屋遺跡	2NMJ	名城公園遺跡	2SYS	吉野遺跡	3PMMD	丸山 D 遺跡	4KMZ	万瀬遺跡
1INJ	猫島遺跡	2NNA	NA311 号窯	2UIG	I-G-2 号窯跡	3PMS	孫石遺跡	4KNJ	西地・東地遺跡
1ISM	島崎遺跡	2NNF	西二葉町遺跡	2UYZ	岩作城跡	3PMT	孫田遺跡	4KOG	大栗遺跡
1LMY	南山町遺跡	2NUS	牛牧遺跡	2VKB	小針遺跡	3PNU	野田内遺跡	4KOH	大畑遺跡
1LNK	中般若北浦遺跡	2OBS	別岨古窯	2WKG	KG93 号窯跡	3POBA	オンボ A 遺跡	4KOM	大名倉丸山遺跡
1MTN	多気中町東遺跡	2OFK	福池古窯	2WOD	大平本城	3POBB	オンボ B 遺跡	4KOS	大崎遺跡
1RGJ	御山寺遺跡	2PGG	郷上遺跡	2YND	西田面遺跡	3POBC	オンボ C 遺跡	4KSD	笹平遺跡
1RSB	蕎麦田遺跡	2PHG	本川遺跡	2YSG	三ヶ所遺跡	3PSA	皿田 A 遺跡	4KSN	下延坂遺跡
1RSD	下新田遺跡	2PIC	今町遺跡	2ZIW	金萩遺跡	3PSKA	菅ノ口 A 遺跡	4KSZ	添沢遺跡
1WAS	青山神明遺跡	2PKH	川原遺跡			3PTIA	鶴ヶ池 A 遺跡	4KTS	滝瀬遺跡
1WHM	廻間遺跡	2PMF	御船城跡	3ENM	能見城跡	3PTIB	鶴ヶ池 B 遺跡	4KNC	根道外遺跡
1WNK	中之郷北遺跡	2PMI	水入遺跡	3ESY	城山城跡	3PTSA	トヨガ下 A 遺跡	4KWO	上ヲロウ・ 下ヲロウ遺跡
1XGN	郷中遺跡	2PTJ	天神前遺跡	3HNG	西川原古墳	3PTSB	トヨガ下 B 遺跡	4SNT	中山砦跡
1XSK	白木遺跡	2PUD	上ノ段遺跡	3HOM	岡山南遺跡	3PTSC	トヨガ下 C 遺跡	4TFM	普門寺旧境内
1XTK	高木遺跡	2PYB	矢迫遺跡	3NKS	古新田遺跡	3PYS	矢並下本城跡	4THA	東中田 A 古窯
1XHT	堀尾氏邸跡	2PYM	寄元古墳群	3OHN	羽根遺跡	3PZH	蔵平遺跡	4THI	浜池遺跡
		2SHE	廻間 E 窯跡	3OSK	高坂遺跡	3PWR	和倉遺跡	4THS	東下地遺跡
2AGT	五反田遺跡	2SHJ	瓶子窯跡	3PAR	荒山古墳群	3SIG	石岸遺跡	4THY	東屋敷遺跡
2AHB	東端城跡	2SHS	長谷口遺跡	3PGD	牛寺遺跡	3SIJ	石座神社遺跡	4TKJ	キジ山古墳群
2AHS	姫下遺跡	2SHT	八王子遺跡 (瀬戸)	3PHGA	引地上切 A 遺跡	3SKH	加原遺跡	4TKN	菅野遺跡
2AKH	上橋下遺跡	2SHZ	北山窯跡	3PHGB	引地上切 B 遺跡	3SKJ	欠下城跡	4TNU	西浦遺跡
2AKZ	亀塚遺跡	2SKA	勘介窯跡	3PHGC	引地上切 C 遺跡	3SKS	柿下遺跡	4TNZ	野添遺跡
2AMS	宮下遺跡	2SKD	川合 D 窯跡	3PHKA	朴ノ木 A 遺跡	3SMS	モリ下遺跡	4TSU	晴雲寺址
2AMD	向田遺跡	2SKE	上品野 E 窯跡	3PHKB	朴ノ木 B 遺跡	3SSN	須長 10 号墳	4TTH	多り畑遺跡
2AMM	宮下南遺跡	2SKH	桑下東窯跡	3PHM	日面遺跡	3SYT	吉竹遺跡		(2024.4.9)
2ANH	中挾間遺跡	2SKJ	桑下城跡	3PHZ	東小笹遺跡	3THN	花の木古墳群・ 花の木遺跡		

b 調査区の表記

調査年度 (西暦) 下 2 桁 + A・B・C・・・と呼称する。

さらに小区画する場合は Aa・Ab・・・。遺構面は A1・A2・・・と付す。

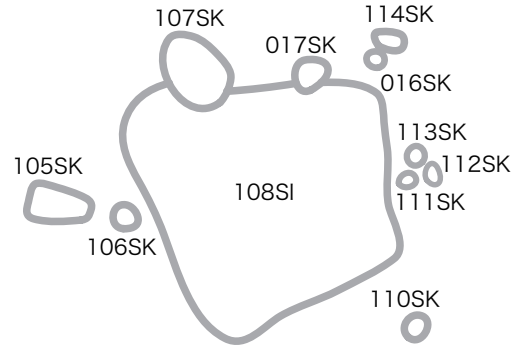


調査区区分の例 (稲沢市・塔の越遺跡 08。調査区を小区分)

c 遺構名の表記

調査区ごとに通し番号、その後ろに遺構記号、で表記。→てびき（発掘）P.241-243  
概ね確認した順。見直しなどにより欠番になった際はそのままのほうが混乱しない。

SA	塀・柵・土塁
SB	建物（竪穴建物以外）_ building
SC	廊 _cloister
SD	溝 _ditch
SE	井戸
SF	道路
SG	池
SH	広場
SI	竪穴建物
SJ	土器埋納遺構 _jar
SK	土坑・貯蔵穴・落とし穴
SL	炉・カマド
SM	盛土・貝塚 _mound
SN	水田・畑
SP	柱穴 _pit
SS	礎石・葺石・配石 _stone
ST	墓・埋葬施設 _tomb
SU	遺物集積 _unit
SW	石垣・防護壁 _wall
SX	その他
SY	窯
SZ	古墳・墳丘墓・周溝墓
NR	自然流路 _natural river



略測図での遺構名表示例

調査区	遺構記号	グリッド	地層	長軸
KS08Ba	001SK	3G7i	1	0.
KS08Ba	002SK	3G7i	1	0.
KS08Ba	003SI	3G7i	1	2.
KS08Ba	004SI	3G8i	1	0.
KS08Ba	005SK	3G8j	1	0.
KS08Ba	006SI	3G8i	1	3.
KS08Ba	007SK	3G8j	1	0.
KS08Ba	008SK	3G8i	1	0.
KS08Ba	009SK	3G8j	1	2.

遺構一覧表での遺構名表示例

d 遺物カード（ユポ）の表記 →てびき（発掘）P.130

遺物に関する最も基礎になる情報であり、簡潔に明示されていることが重要である。  
基本的には4行構成。

- (1) 遺跡名+調査区
- (2) グリッド
- (3) 遺構名・層位・ドット取り上げ No.
- (4) 日付。
- (付) 注意事項（洗浄禁止など）。



## B 発掘調査の手順

### a 調査計画と事前準備 →てびき（発掘）P.56-58

関係諸機関への文書提出。県教育委員会および地元教育委員会と連絡を密にする。  
事業者との打ち合わせ。

場内・周辺環境の確認（排土・排水・産廃・危険箇所）。

調査チームを組織。工程の確認。

地元への告知・挨拶。施行内容・工程の説明。

調査前地形測量（必要に応じて）。→てびき（発掘）P.81-84

### b 現場設備と事務所・安全衛生

フェンスと看板設置により、調査区および作業場エリアの明示。

事務所設置（別途仕様に基づく、遺物1次整理機能完備・インターネット完備）。

安全衛生はセンター「安全衛生マニュアル」に基づく。

#### 事務所設備



監督員ほか詰所（2階）と作業員休憩所（1階）



看板



フェンス



トイレ



器具庫



水洗施設



c 使用機材 →てびき (発掘) P.58-61

発掘機材は、調査精度や作業効率を左右する。

良品を使用することを心がけ、日常の手入れ・点検が肝要である。

土木機材 (重機・トラック・安全装置付きベルトコンベア・発電機・配電盤・鋼板・道板など)。

掘削道具 (包含層掘削用、スコップ・ジョレン・箕。遺構検出用、手ガリ。遺構掘削用、手スコ、おたま)。

測量機材 (電子平板を基本とする。手測り実測も電子化。プリンター)。

撮影機材 (デジタル一眼レフカメラによる撮影を基本とする。仕様は P.20。)

遺物洗浄用具 (遺物洗浄乾燥用カゴ・ハケ・ブラシ)。

遺物収納用具 (指定コンテナ・チャック付きビニル袋各サイズ・遺物カード (ユボ)・大型遺物梱包用不織布など)。

保護排水道具 (シート・土嚢・ノッチタンク・水中ポンプ・バケツ・柄杓・スポンジ)。

その他 (チェーンソーなど環境に応じて。発電機・配電盤・コードリール・研ぎ器)。

使用機材



重機



重機 (ミニ)



ダンプトラック (2t)



スカイマスター



手スコ



手ガリ



角スコ



クローラードンプ



ジョレン



おたま



ハケ (手ボウキ)



水中ポンプ (2inch)



ピンポール・角杭



ベルトコンベア (結束状況) 遺物洗浄カゴ

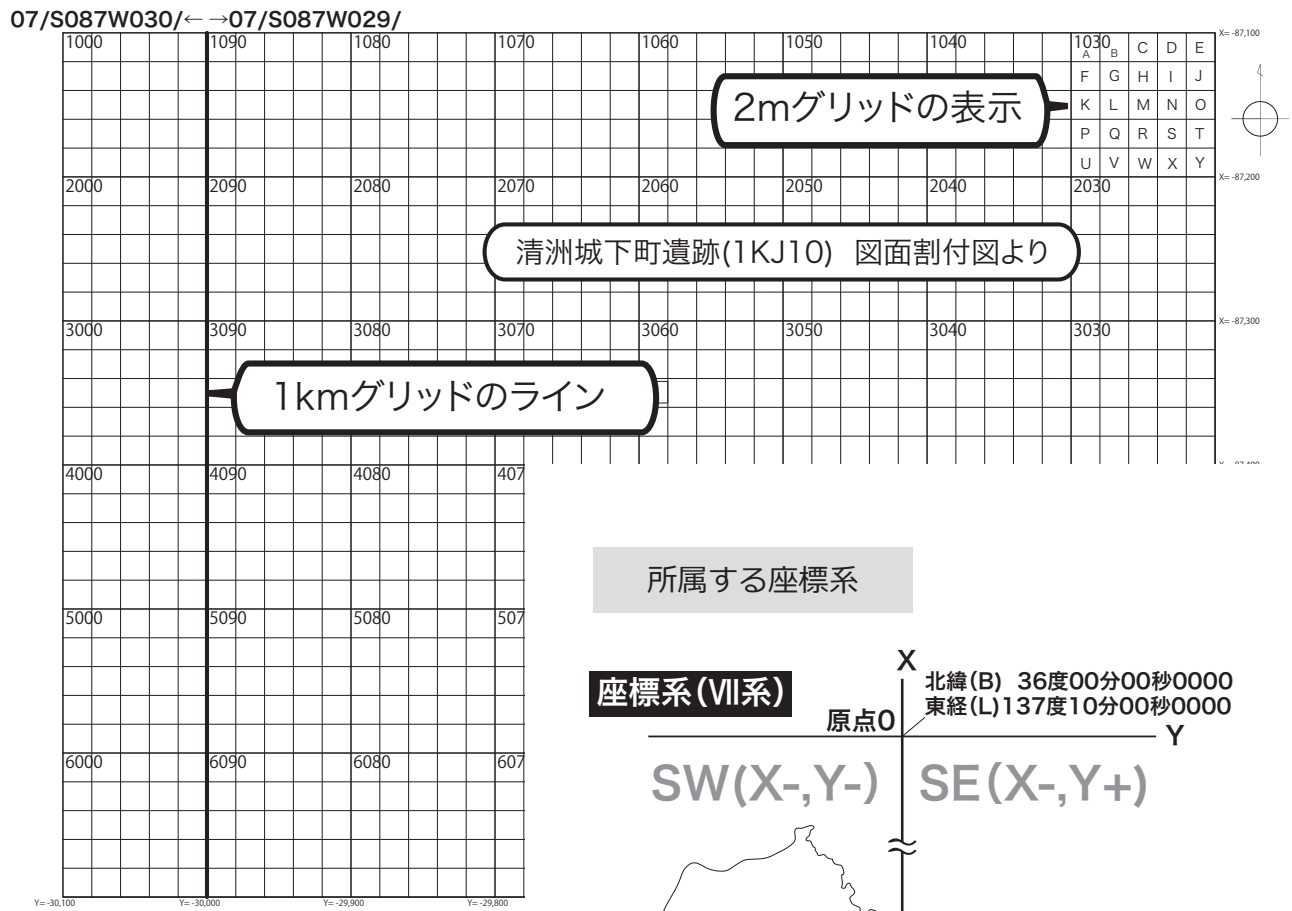


シート・土のう

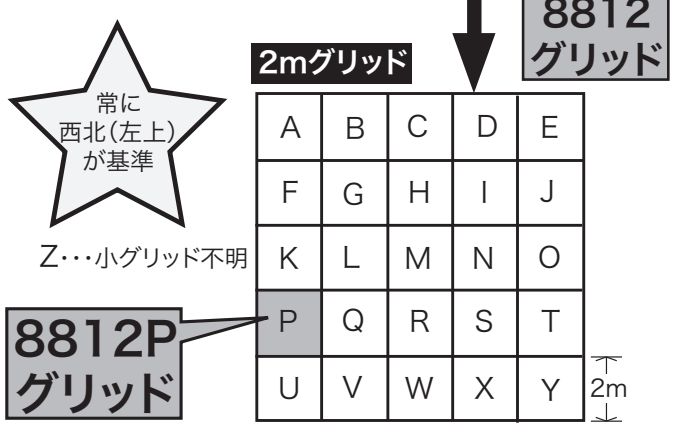
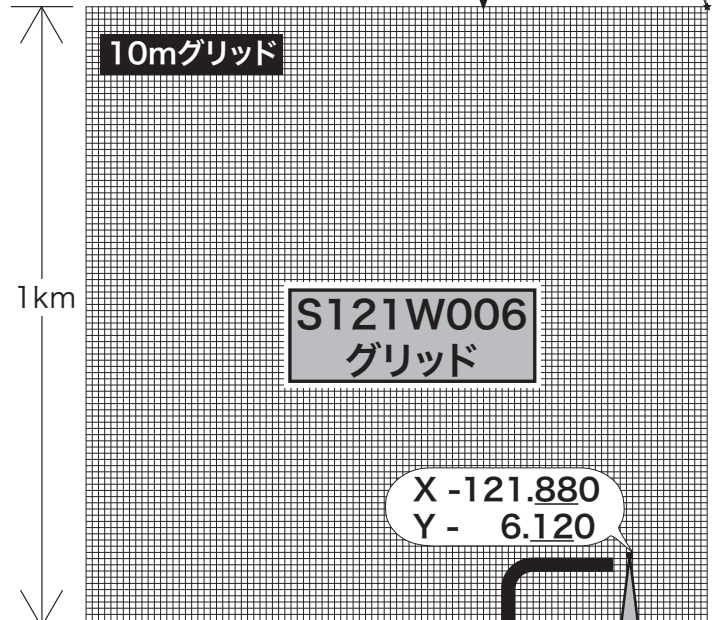
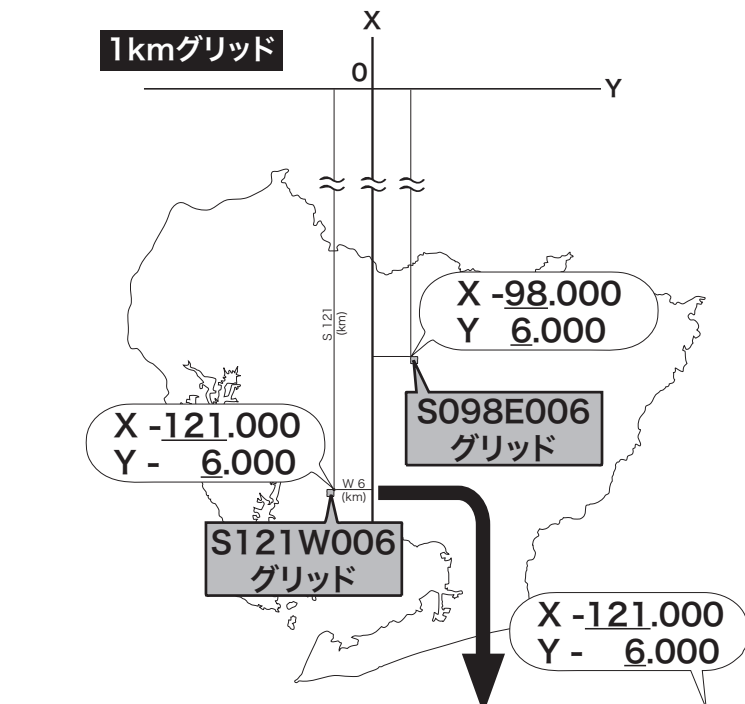
d 座標・グリッド →てびき(発掘) P.85-87

座標・グリッド表示方法は『てびき』により、全国的な基準で表示する。  
 愛知県では平面直角座標Ⅶ(07)系を適用する。  
 平面実測図表題には1kmグリッドを表示する。  
 遺物カードには、10mグリッド以下を表示する。  
 10mグリッドを遵守(以下の分割は2mグリッド→A~Y+Z。5mか1mは座標値から6桁表示)。  
 小グリッドの選択は、遺跡の性格・遺構や遺物の密度などを考慮し協議のうえ決定。

平面図におけるグリッド表示例



1km グリッド表示から 2m グリッド表示まで



※2mグリッドのアルファベットは、左上から数える。  
小グリッドの表示点は全て北西角。

**<参考>**

※5m・1mグリッドは座標値をそのまま用いるため、小グリッドの表示点はSWでは東北角、SEでは北西角となるので注意する。

原点0  
X  
Y

SW(X-,Y-) SE(X-,Y+)

猿投山

東北(右上)が基準

西北(左上)が基準

**5mグリッド**

X -121.880  
Y - 6.120

5m

885125  
グリッド

**1mグリッド**

X -121.880  
Y - 6.120

1m

885128  
グリッド